

科目名	PowerPointプレゼンテーション						
科目名(英)	PowerPoint						
単位数	2単位	時間数	30時間	担当者	浦川 実子		
実施年度	2019年度	実施時期	後期	実務家教員 担当科目	○		
対象学科・学年	ブライダル・ウェディング科 1年						
授業概要	ビジネスの現場で必要とされる、プレゼン能力の向上を図ることを目的として実施する。PPの効果的な使用方法を学び、目的に応じたプレゼンテーションの資料を組み立て、作成できることを目指す。						
授業形式	講義: △	演習: ○	実習:	実技:	※ 主たる方法:○ その他:△		
学習目標 (到達目標)	言語 情報	知的 技能	運動 技能	態度 意欲	その他	目標	
			○			PowerPointの基本操作ができる(入力・表・グラフ・図解・イラスト)	
	○	○				目的に応じたプレゼン用資料を作成する	
テキスト・教材 参考図書	・PowerPointマスター演習問題集						
授業計画	回数	授業項目・内容				授業外学修指示	
	1	PowerPoint基本操作(テキスト・表・グラフ)①					
	2	PowerPoint基本操作(テキスト・表・グラフ)②					
	3	PowerPoint基本操作(図解・イラスト)①					
	4	PowerPoint基本操作(図解・イラスト)②					
	5	PowerPoint基本操作(目的にあわせた図解の作成)①					
	6	PowerPoint基本操作(目的にあわせた図解の作成)②				基本操作確認課題作成	
	7	プレゼン資料作成基礎①					
	8	プレゼン資料作成基礎②					
	9	プレゼン資料作成基礎③					
	10	プレゼン資料作成基礎④				プレゼン資料課題作成	
	11	プレゼン資料作成応用①					
	12	プレゼン資料作成応用②					
	13	プレゼン資料作成応用③					
	14	プレゼン資料作成応用④				プレゼン資料課題作成	
15	プレゼン最終課題作成						
評価方法	(1)基本操作確認課題提出 (2)プレゼン資料課題①提出 (3)プレゼン資料課題②提出						
		言語情報	知的技能	運動技能	態度・意欲	その他	評価割合
	基本操作課題提出			◎			50%
	プレゼン資料課題①提出		○	◎			20%
	プレゼン資料課題②提出		○	◎			30%
履修上の注意	課題提出は、切厳守。遅れての提出は日数に応じて減点とする。						

科目名	ウエディングセレモニー論B							
科目名(英)								
単位数	2単位		時間数	30時間		担当者	中村 直輝	
実施年度	2019年度		実施時期	後期		実務家教員 担当科目	冠婚葬祭セレモニー会社において披露宴 担当、ウエディングプランナーとして勤務	
対象学科・学年	ブライダル・ウエディング科 1年							
授業概要	2年次のブライダルコーディネーター技能検定(国家資格)に向けて、ブライダルにおける職種毎の業務内容(打ち合わせ・手配・準備・当日)を学び、挙式や披露宴のコンセプトの作成法を身に付け、お客様に合ったブライダルアイテムの選定が出来る力を付ける。							
授業形式	講義:	○		演習:		実習:		
						実技:		
						※ 主たる方法:○ その他:△		
学習目標 (到達目標)	言語 情報	知的 技能	運動 技能	態度 意欲	その他	目標		
	○	○				ブライダル業務(新規～成約)を知り説明する事ができる。		
	○	○				ブライダル業務(手配業務)を知り説明する事ができる。		
	○	○				ブライダル業務(当日業務)を知り説明する事ができる。		
	○	○				挙式・披露宴でのコンセプトシートを作成しアイテムの提案ができる。		
	○	○				ブライダルアイテム(料理・衣裳・演出・装花)を知り説明する事ができる。		
テキスト・教材 参考図書	ブライダルコーディネーターテキスト<スタンダード> ブライダル用語辞典							
授業計画	回数	授業項目・内容					授業外学修指示	
	1	LESSON1～3 1年次の復習					1年次の復習をしておくこと	
	2	LESSON4 コーディネーター業務について①					教科書の該当範囲を事前に読んでおくこと	
	3	LESSON4 コーディネーター業務について②					教科書の該当範囲を事前に読んでおくこと	
	4	LESSON5 打合せ業務について					教科書の該当範囲を事前に読んでおくこと	
	5	LESSON6 コンセプトシートについて①					教科書の該当範囲を事前に読んでおくこと	
	6	LESSON6 コンセプトシートについて②					教科書の該当範囲を事前に読んでおくこと	
	7	LESSON6 コンセプトシートについて③					教科書の該当範囲を事前に読んでおくこと	
	8	LESSON6 コンセプトシートについて④					教科書の該当範囲を事前に読んでおくこと	
	9	LESSON6 コンセプトシートについて⑤					教科書の該当範囲を事前に読んでおくこと	
	10	LESSON6 コンセプトシートについて⑥					教科書の該当範囲を事前に読んでおくこと	
	11	LESSON6 コンセプトシートについて⑦					教科書の該当範囲を事前に読んでおくこと	
	12	LESSON7 手配業務について①					教科書の該当範囲を事前に読んでおくこと	
	13	LESSON7 手配業務について②					教科書の該当範囲を事前に読んでおくこと	
	14	LESSON8 当日業務について					教科書の該当範囲を事前に読んでおくこと	
15	まとめ・最近のブライダル業界について							
評価方法	(1)授業態度・出席率 (2)宿題・レポートを数回実施する。(3)定期試験(筆記)を実施する。 以上を下記の観点・割合で評価する。 成績評価基準は、S(90点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。							
		言語情報	知的技能	運動技能	態度・意欲	その他	評価割合	
	定期試験	◎	◎				80%	
	宿題・レポート		○		◎		10%	
	授業態度・出席率				◎		10%	
履修上の注意								

科目名	ウェディングプラン演習						
科目名(英)							
単位数	1単位	時間数	15時間	担当者	中村 直輝		
実施年度	2019年度	実施時期	後期	実務家教員 担当科目	冠婚葬祭セレモニー会社において披露宴 担当、ウェディングプランナーとして勤務		
対象学科・学年	ブライダル・ウェディング科 1年						
授業概要	ウェディングプランナーとしてお客様に見積もりを作成できるように、婚礼商品の理解を深めプランニング方法を学び、お客様の希望するテーマに合わせた提案ができるようになる。						
授業形式	講義: ○	演習: △	実習:	実技:	※ 主たる方法:○ その他:△		
学習目標 (到達目標)	言語 情報	知的 技能	運動 技能	態度 意欲	その他	目標	
	○					婚礼商品を知り説明する事ができる。	
	○					結婚式における見積もりの特性を知り説明する事ができる。	
	○	○				消費税や奉仕料の計算法を知り、正確に計算できる。	
	○					見積もりを作成するための必要事項を学び説明できる。	
○	○				新郎新婦の要望に合ったプランニングをし提案及び説明ができる。		
テキスト・教材 参考図書	ブライダルコーディネーターテキスト<スタンダード> ブライダル用語辞典						
授業計画	回数	授業項目・内容				授業外学修指示	
	1	国家資格についての説明・LESSON1婚礼の定義について				教科書の該当範囲を事前に読んでおくこと	
	2	LESSON1日本の結婚式・欧米の結婚式について				教科書の該当範囲を事前に読んでおくこと	
	3	LESSON2ブライダルビジネスについて				教科書の該当範囲を事前に読んでおくこと	
	4	LESSON2ブライダルの関連業種・エリアの特性について				教科書の該当範囲を事前に読んでおくこと	
	5	LESSON3見合い・婚約・結納について				教科書の該当範囲を事前に読んでおくこと	
	6	LESSON3挙式の形式:キリスト教式・神前式				教科書の該当範囲を事前に読んでおくこと	
	7	LESSON3挙式の形式:仏前式・人前式				教科書の該当範囲を事前に読んでおくこと	
	8	LESSON3披露宴・海外ウェディングについて				教科書の該当範囲を事前に読んでおくこと	
	9						
	10						
	11						
	12						
	13						
	14						
15							
評価方法	(1)授業の中で小テストを5回実施する。(2)宿題・レポートを数回実施する。(3)授業態度・意欲以上を下記の観点・割合で評価する。 成績評価基準は、S(90点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。						
		言語情報	知的技能	運動技能	態度・意欲	その他	評価割合
	小テスト	◎	◎				50%
	宿題・レポート	◎	◎				40%
	授業態度				◎		10%
履修上の注意							

科目名	カラーコーディネート演習B						
科目名(英)							
単位数	1単位	時間数	15時間	担当者	柴田 知子		
実施年度	2019年度	実施時期	後期	実務家教員 担当科目	○		
対象学科・学年	ブライダル・ウェディング科 1年						
授業概要	前期のパーソナルカラーの基礎を元に、パーソナルカラー検定3級合格の基礎作りをする。						
授業形式	講義: ○	演習: △	実習:	実技:	※ 主たる方法:○ その他:△		
学習目標 (到達目標)	言語 情報	知的 技能	運動 技能	態度 意欲	その他	目標	
	○					色の三属性やCUS表色系を使って、検定問題に応用することができる。	
	○					パーソナルカラーの診断を活用し、検定問題を解くことができる。	
	○					パーソナルカラーを分類しメイクやファッション、インテリアなどの配色に活かすことができる。	
テキスト・教材 参考図書	パーソナルカラー検定3級テキスト・カラーカード・COLOR Arrangement						
授業計画	回数	授業項目・内容				授業外学修指示	
	1	オリエンテーション・前期の復習(色の三属性)					
	2	前期の復習(CUS表色系)					
	3	パーソナルカラー診断応用①					
	4	パーソナルカラー診断応用②					
	5 ~	検定問題					
	8	まとめ					
評価方法	(1)課題プリント2枚配布。(2)定期テストを実施する。 以上を下記の観点・割合で評価する。 成績評価基準は、S(90点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。						
		言語情報	知的技能	運動技能	態度・意欲	その他	評価割合
	課題プリント	○			○		50%
	定期テスト	○	○				50%
履修上の注意	ドレスコーディネーターはお客様の肌に触れる程、より身近な存在の立場の業種の一つです。 普段の授業態度から、接客員の体質に慣れるように意識して受講しましょう。						

科目名	バンケット演習						
科目名(英)	Banquet service exercises						
単位数	1単位	時間数	15時間	担当者	木村 匡志		
実施年度	2019年度	実施時期	後期	実務家教員 担当科目	○		
対象学科・学年	ブライダル・ウエディング科 1年						
授業概要	ブライダル業界で通用する能力を身に付けるにあたり、バンケットサービスにて必要な専門知識や技術を習得する必要がある。この授業では、バンケットサービススタッフとして必要な知識やサービス方法についてを学ぶ。						
授業形式	講義: △	演習: ○	実習:	実技:	※ 主たる方法:○ その他:△		
学習目標 (到達目標)	言語 情報	知的 技能	運動 技能	態度 意欲	その他	目標	
	○					披露宴の流れやバンケットスタッフの業務を学び、正確に答えることができる。	
			○			バンケットスタッフに必要な専門技術の方法を覚え、正確に実践することができる。	
	○					バンケットスタッフに必要な専門知識を身に付け、期末試験で合格点を取ることができる。	
テキスト・教材 参考図書	なし						
授業計画	回数	授業項目・内容			授業外学修指示		
	1	披露宴の流れとバンケットスタッフの役割			授業内容を復習しておくこと		
	2	円卓のテーブルセッティング、セッティング練習			授業内容を復習しておくこと		
	3	シャンパン・ワインについて			授業内容を復習しておくこと		
	4	バンケットサービス練習			授業内容を復習しておくこと		
	5	料理名称・調理方法について			授業内容を復習しておくこと		
	6	バンケットサービス練習			授業内容を復習しておくこと		
	7	婚礼に関わるデザートやお酒について			授業内容を復習しておくこと		
	8	バンケットサービス練習、正試験対策			正試験に向けて復習しておくこと		
評価方法	(1)授業内での復習テストを実施する。 以上を下記の観点・割合で評価する。 成績評価基準は、S(90点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。						
		言語情報	知的技能	運動技能	態度・意欲	その他	評価割合
	出席状況・授業態度				◎		50%
	復習テスト	◎		○			50%
履修上の注意	出席が6回に満たない場合は、正試験の受験資格を与えない。						

科目名	ビジネス文書								
科目名(英)									
単位数	1単位	時間数	15時間	担当者					
実施年度	2019	実施時期	後期	実務家教員 担当科目					
対象学科・学年	ブライダル・ウエディング科・1年								
授業概要	ビジネス文書の基本を学び、ブライダル業界に必要な文書の作成のための知識やポイントを学ぶ。								
授業形式	講義:	○	演習:	○	実習:		実技:		※ 主たる方法:○ その他:△
学習目標 (到達目標)	言語 情報	知的 技能	運動 技能	態度 意欲	その他	目標			
	○					ビジネス文書の基本を身につけ、検定3級程度の漢字を理解し、書くことができる。			
		○				簡単なビジネス文書を作成することができる。			
			○			実務技能の基本(敬語、電話のかけ方、来客対応)を習得し、お客様に対応できる。			
テキスト・教材 参考図書	プリント								
授業計画	回数	授業項目・内容				授業外学修指示			
	1	授業概要説明、ビジネス文書3級の説明							
	2	表記技能 固有名詞に使われる漢字							
	3	表記技能 用字(送り仮名、読み仮名)							
	4	表記技能 基本的なレイアウト							
	5	表記技能 よく使われる手紙用語							
	6	わかりやすい文章 模擬テスト							
	7	礼儀正しい文章							
	8	季語のあいさつ							
	9								
	10								
	11								
	12								
	13								
	14								
15									
評価方法	(1)小テスト (2)レポート								
		言語情報	知的技能	運動技能	態度・意欲	その他	評価割合		
	小テスト	○	○				50%		
	レポート		○				50%		
履修上の注意	出席が6回に満たない場合は、単位を与えない。								

科目名	ブライダルフラワー I B						
科目名(英)							
単位数	1単位	時間数	15時間	担当者	東 まゆみ		
実施年度	2019年度	実施時期	後期	実務家教員 担当科目	冠婚葬祭セレモニー会社においてウエディングフラワーコーディネーターとして勤務		
対象学科・学年	ブライダル・ウエディング科・1年						
授業概要	前期に学んだ生花の取り扱い方法を実践し、行事に合ったアレンジや、ブライダル装花が作れるようになる。 ブーケ、ブートニアの成り立ちを学ぶ						
授業形式	講義: △	演習: ○	実習:	実技:	※ 主たる方法:○ その他:△		
学習目標 (到達目標)	言語情報	知的技能	運動技能	態度意欲	その他	目標	
	○					ブーケ、ブートニアの起源についてお客様に説明できるようになる	
		○				ダーズンローズの形式のセレモニーの流れを学ぶ	
	○					ブーケの形、ドレスとの組み合わせ方を学ぶ	
			○			ラウンドブーケを作れるようになる	
		○				クリスマスや正月に合わせた行事の花のアレンジができる	
テキスト・教材 参考図書	ブライダル装美と演出・生花・造花・ワイヤー・フローラルテープ						
授業計画	回数	授業項目・内容				授業外学修指示	
	1	ブーケ、ブートニアの成り立ちについて学ぶ				ブライダル装美と演出のブーケのところを読んでおくこと	
	2	ブーケの起源に基づいて『ダーズンローズ』のセレモニーを実演する					
	3	1,2回目の授業小テスト/ブーケの形と特徴を理解する				1,2回目の授業復習をする	
	4	3回目の授業小テスト/ブーケの特徴から似合うドレスの組み合わせができるようになる				3回目の授業復習をする	
	5	4回目の授業小テスト/ラウンドブーケ作成				4回目の授業復習する	
	6	クリスマスの花アレンジ作成					
	7	お正月の花アレンジ作成					
	8	行事の花ボランティア					
	9						
	10						
	11						
	12						
	13						
	14						
15							
評価方法	以下の項目により評価する。 (1)授業の中で小テストを4回実施する (2)ノート提出 (3)実技の授業作品と発表 成績評価基準は、S(90点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。						
		言語情報	知的技能	運動技能	態度・意欲	その他	評価割合
	小テスト		○	○	○		40%
	ノート提出	◎					30%
	発表・作品		○		○		30%
履修上の注意	出席が6回に満たない場合は、単位を与えない。						

科目名	ブライダルメイクB						
科目名(英)							
単位数	1単位	時間数	15時間	担当者	武田 真希		
実施年度	2019年度	実施時期	後期	実務家教員 担当科目			
対象学科・学年	ブライダル・ウェディング科 1年						
授業概要	前期に学んだヘアメイクの基礎知識をもとに、ブライダルの現場においてお客様にヘアメイクできるような知識と技術を身につける。						
授業形式	講義: △	演習:	実習:	実技: ○	※ 主たる方法:○ その他:△		
学習目標 (到達目標)	言語 情報	知的 技能	運動 技能	態度 意欲	その他	目標	
	○					ベール、ヘッドドレスなどをバランスよく付けることができる	
		○	○			顔のパーツごとにブライダルに相応しいメイクを施すことができる。	
			○			ホットカーラーやコテを使ってヘアスタイルを綺麗につくることができる。	
			○			メイク・ヘアを時間内にトータルで綺麗に仕上げることができる。	
テキスト・教材 参考図書	なし						
授業計画	回数	授業項目・内容				授業外学修指示	
	1	ドレスコーディネーターとしての基礎知識・ヘアアレンジ理論				教科書の該当範囲を事前に読んでおくこと	
	2	メイクの基本理論・実践				前回のプリントを復習しておくこと	
	3	メイク実践				前回のプリントを復習し、各自練習しておくこと	
	4	ヘアアレンジ(基礎)				前回のプリントを復習し、各自練習しておくこと	
	5	ヘアアレンジ(付け毛の使い方)				ヘアで使用する物を準備しておくこと	
	6	ヘッドアクセサリ・ベールの使い方				ヘアで使用する物を準備しておくこと	
	7	ヘアとメイクをトータルで仕上げる				各自練習しておくこと	
	8	トータル仕上げ、評価				各自練習しておくこと	
	9						
	10						
	11						
	12						
	13						
	14						
15							
評価方法	(1)授業の中で実技試験を実施する。(2)復習実技テスト実施する。 以上を下記の観点・割合で評価する。 成績評価基準は、S(90点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。						
		言語情報	知的技能	運動技能	態度・意欲	その他	評価割合
	実技試験・意欲努力		○	◎	○		50%
	復習実技テスト・授業態度		○		◎		50%
履修上の注意	授業に必要なものの忘れ物が無いように						

科目名	ブライダル衣裳						
科目名(英)							
単位数	1単位	時間数	15	担当者	三輪 美玻留		
実施年度	2019年度	実施時期	後期	実務家教員 担当科目	○		
対象学科・学年	ブライダル科1年						
授業概要	ドレスコーディネーターとして知っておきたい婚礼衣裳のトータルな基本知識を身につけ、特性を説明することができる。						
授業形式	講義: ○	演習: △	実習: △	実技:	※ 主たる方法:○ その他:△		
学習目標 (到達目標)	言語情報	知的技能	運動技能	態度意欲	その他	目標	
	○					衣裳の種類・名称など基本的な知識を身につけ、商品説明ができるようになる	
			○			ドレスのフィッティングについて学び、お客様に正しい着せつけができる	
		○				お客様のご希望やシチュエーションに合わせた衣裳について知識をつけ、適したご提案ができるようになる	
			○			実際のドレスショップの見学により、スタッフの態度を見聞することで、接客マナーを身に着ける	
テキスト・教材 参考図書	テキスト「ブライダルの装美と演出」第1章						
授業計画	回数	授業項目・内容				授業外学修指示	
	1	オリエンテーション・ドレスコーディネーターとは・衣裳のしくみ				(テキストP49-51)	
	2	ドレスの基礎知識(試着体験・ドレスラインやドレスの着せ方・構造・サイズについて)				試着ができる準備・テキストP2-8予習	
	3	ドレスの基礎知識(有名人のドレス知識・ブランド名やドレスショップの知識)				2回目授業の復習・テキストP10-19予習	
	4	ドレスの基礎知識(生地・小物の知識)シーンに合わせたご提案について				レポート①自身が着たい衣裳について提出・テキストP20-31予習	
	5	和装の基礎知識				テキストP34-43予習	
	6	メンズ衣裳(洋装・和装)・列席衣裳について				テキストP44-48	
	7	洋装・和装基礎知識(下着・お直し・クリーニングなど)・総括				授業の資料をまとめておくこと	
	8	ドレスショップ見学(TAKAMI BRIDALにて)				レポート②ドレスショップ見学レポート提出	
	9						
	10						
	11						
	12						
	13						
	14						
15							
評価方法	(1)レポートを2回実施する。(2)定期試験(筆記)を実施する。(3)授業態度も評価する。 以上を下記の観点・割合で評価する。 成績評価基準は、S(90点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。						
		言語情報	知的技能	運動技能	態度・意欲	その他	評価割合
	定期試験	◎	○				50%
	レポート	◎	○		○		30%
	授業態度				○		20%
履修上の注意	ドレスコーディネーターはお客様の肌に触れる程、より身近な存在の立場の業種の一つです。 普段の授業態度から、接客員の体質に慣れるように意識して受講しましょう。						

科目名	ブライダル産業演習B								
科目名(英)									
単位数	1単位	時間数	15時間	担当者	東 まゆみ				
実施年度	2019	実施時期	後期	実務家教員 担当科目	○				
対象学科・学年	ブライダル・ウエディング科・1年								
授業概要	ブライダル業界を知るために、和婚セミナーなど、業界人を招いての講義を行なう。 また、最新のブライダル情報を知るために、ブライダル施設を見学し、知識を増やして就職活動に役立てる。								
授業形式	講義:	○	演習:	○	実習:		実技:		※ 主たる方法:○ その他:△
学習目標 (到達目標)	言語 情報	知的 技能	運動 技能	態度 意欲	その他	目標			
	○					ブライダル施設見学をし、ブライダル業界の知識を高める			
	○	○	○			結納の由来、歴史を学び実際に実演する			
	○					ブライダル業界で活躍している先輩の話しを聞き、現場理解をする			
テキスト・教材 参考図書									
授業計画	回数	授業項目・内容					授業外学修指示		
	1	ブライダル施設見学①							
	2	ブライダル施設見学②							
	3	ブライダル施設見学③							
	4	結納について和婚セミナー講義							
	5	結納について和婚セミナー演習①							
	6	結納について和婚セミナー演習②							
	7	結納について和婚セミナー演習③							
	8	ブライダルの現場で働いている先輩より現場について学ぶ							
	9								
	10								
	11								
	12								
	13								
	14								
15									
評価方法	(1)施設見学レポート (2)和婚セミナー発表 (3)ブライダル業界について課題提出								
		言語情報	知的技能	運動技能	態度・意欲	その他	評価割合		
	施設見学レポート	○	○				20%		
	和婚セミナー発表	◎			○		60%		
	業界について課題提出	○	○				20%		
履修上の注意	出席が6回に満たない場合は、単位を与えない。								

科目名	ブライダル実習						
科目名(英)							
単位数	2単位	時間数	80時間	担当者	郡嶋 奨		
実施年度	2019年度	実施時期	後期	実務家教員 担当科目			
対象学科・学年	ブライダル・ウェディング科 1年						
授業概要	2週間にわたって、ブライダル施設における就業体験を通して、実践的スキルを習得する。						
授業形式	講義: △	演習:	実習: ○	実技:	※ 主たる方法:○ その他:△		
学習目標 (到達目標)	言語 情報	知的 技能	運動 技能	態度 意欲	その他	目標	
	○					ブライダルでの接客時に用いる敬語や言い回しを見え、実際にお客様と会話することができる。	
		○				ブライダル業界用語を学び、実習中にそれらを用いて社員とコミュニケーションをとることができる。	
				○		就業規則を遵守し、社会人としての行動をとることができる。	
		○				個人情報や社外秘の取り扱いについて理解し、各企業のルールに沿って業務できる。	
			○			配属先の業務を覚え、業務に必要な技術を身につけることでお客様に接客できる。	
テキスト・教材 参考図書	各ブライダル企業の業務マニュアル、実習ノート						
授業計画	回数	授業項目・内容				授業外学修指示	
	1 ~	各ホテルでの実習					
評価方法	(1)実習ノートの作成(学生)と現場スタッフによるコメント記入 (2)実習終了時の評価表作成(企業)						
		言語情報	知的技能	運動技能	態度・意欲	その他	評価割合
	実習ノート・評価表・出勤状況	○	○	○	○		100%
履修上の注意							

科目名	ペン字							
科目名(英)								
単位数	1単位	時間数	15時間	担当者	入江 陽子			
実施年度	2019年度	実施時期	後期	実務家教員 担当科目				
対象学科・学年	ブライダル・ウェディング科 1年							
授業概要	ブライダル業界に携わるにあたり日常生活における硬筆書写の一般知識・理解を深め、業務遂行時に実践できる基礎力を習得する 正しいペンの持ち方、姿勢を守り、書写することにより集中力をつける							
授業形式	講義:	△	演習:		実習:		実技: ○ ※ 主たる方法:○ その他:△	
学習目標 (到達目標)	言語 情報	知的 技能	運動 技能	態度 意欲	その他	目標		
	○					正しい言葉遣いで、自分の履歴書を書くことができる		
			○			書式に従って、美しい文字で書写することができる		
			○			正しいペンの持ち方、姿勢で書写することができる		
				○		集中力を持って取り組むことができる		
テキスト・教材 参考図書	なし							
授業計画	回数	授業項目・内容				授業外学修指示		
	1	実用書① 氏名、実習のお礼状の書式				ボールペンの練習をしておくこと		
	2	ペン字基本 基本点画練習・筆順、基本点画				お礼状提出できるようにしておくこと		
	3	ペン字基本 字形の整え方(字形24体)・平仮名字源、練習、片仮名				筆順の復習		
	4	履歴書 履歴書を体裁よく書くコツ				履歴書の必要事項を調べておくこと		
	5	履歴書 履歴書ペン書き、練習				履歴書の下書きを調べておくこと		
	6	履歴書 履歴書清書、求職票				履歴書のペン書きをしておくこと		
	7	実用書② 年賀状、はがきの書式				履歴書の清書提出できるようにしておくこと		
	8	実用書③ のし書き、芳名帳				求職票下書きを書いておくこと		
	9							
	10							
	11							
	12							
	13							
	14							
15								
評価方法	(1)授業の中で清書した履歴書を試験のかわりとして評価する (2)出席状況を意欲点として評価する 以上を下記の観点・割合で評価する。 成績評価基準は、S(90点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。							
		言語情報	知的技能	運動技能	態度・意欲	その他	評価割合	
	履歴書	○	◎				80%	
	出席				○		20%	
履修上の注意								

科目名	一般教養 I B						
科目名(英)							
単位数	2単位	時間数	30時間	担当者	合力 朱実		
実施年度	2019年度	実施時期	後期	実務家教員 担当科目			
対象学科・学年	ブライダル・ウェディング科 1年						
授業概要	就職試験問題に対応できる基礎力を養成する。国語・数学・英語・社会における一般常識力を身に付け実際の採用試験に解答できる能力の養成を目指す。						
授業形式	講義: ○	演習:	実習:	実技:	※ 主たる方法:○ その他:△		
学習目標 (到達目標)	言語 情報	知的 技能	運動 技能	態度 意欲	その他	目標	
	○	○				漢字検定準2級程度の漢字までは読み書きが出来る	
		○				計算問題を中心に正確に解答することが出来る	
	○	○				英検準2級程度の問題に解答することが出来る	
		○				地理や政治においての基礎的な内容を理解し説明が出来る	
テキスト・教材 参考図書	専門学校生のための一般常識トレーニング ミニテスト						
授業計画	回数	授業項目・内容				授業外学修指示	
	1	授業概要説明、第3回実力テスト					
	2	ROUND11				テキストの該当部分の復習をしておくこと	
	3	ROUND12/13				テキストの該当部分の復習をしておくこと	
	4	ROUND13/14				テキストの該当部分の復習をしておくこと	
	5	ROUND14/15				テキストの該当部分の復習をしておくこと	
	6	ROUND15/16				テキストの該当部分の復習をしておくこと	
	7	ROUND16				テキストの該当部分の復習をしておくこと	
	8	第4回実力テスト				テキストの該当部分の復習をしておくこと	
	9	ROUND17				テキストの該当部分の復習をしておくこと	
	10	ROUND17/18				テキストの該当部分の復習をしておくこと	
	11	ROUND18/19				テキストの該当部分の復習をしておくこと	
	12	ROUND19				テキストの該当部分の復習をしておくこと	
	13	ROUND20				テキストの該当部分の復習をしておくこと	
	14	ROUND11~15 まとめ				テキストの該当部分の復習をしておくこと	
15	ROUND16~20 まとめ						
評価方法	(1)定期試験 (2)宿題や課題 (3)小テスト 以上を下記の観点・割合で評価する。 成績評価基準は、S(90点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。						
		言語情報	知的技能	運動技能	態度・意欲	その他	評価割合
	定期試験	○	○		○		80%
	小テスト	○	○		○		10%
	宿題・レポート	○	○		○		10%
履修上の注意	出席が10回に満たない場合は、定期試験の受験資格を与えない。						

科目名	海外ウェディング研修						
科目名(英)							
単位数	1単位	時間数	40時間	担当者	郡嶌 奨		
実施年度	2019年度	実施時期	後期	実務家教員 担当科目			
対象学科・学年	ブライダル・ウェディング科 1年						
授業概要	授業にて学習したブライダルに関する知識を実践する機会として、また、海外のブライダル施設や海外の観光資源についての理解を深め、国際感覚を養うことを目的とした研修旅行を実施						
授業形式	講義: △	演習:	実習:	実技: ○	※ 主たる方法:○ その他:△		
学習目標 (到達目標)	言語情報	知的技能	運動技能	態度意欲	その他		
	○				目標		
		○			該当各国・エリアの観光地、文化等の観光資源への理解を深めることができる。		
		○			ブライダル施設見学を通して、海外ウェディングの業務を理解できる。		
			○		エリアに応じた行程表(行動予定)を作成することができる。		
			○	計画・予定に沿って行動することができる。			
				○	団体行動を認識し、周囲に配慮して研修を修了することができる。		
テキスト・教材 参考図書	研修マニュアル、研修のしおり等						
授業計画	回数	授業項目・内容				授業外学修指示	
	1	海外ブライダル施設での現場研修					
	2	ホテル滞在 海外のサービス、接客を学ぶ					
	3	該当各国・エリアの観光地の学習					
	4	団体行動と各自の行動予定作成					
	5						
	6						
	7						
	8						
	9						
	10						
	11						
	12						
	13						
	14						
	15						
評価方法	(1)終了後、レポート作成 (2)現場研修に取り組む姿勢(態度、意欲) 成績評価基準は、R(認定)とする。						
		言語情報	知的技能	運動技能	態度・意欲	その他	評価割合
	レポート	○					50%
	現場研修		○	○	○		50%
履修上の注意	研修は希望者にて実施。						

科目名	社会教養 I B								
科目名(英)									
単位数	1単位	時間数	15時間	担当者	東 まゆみ				
実施年度	2019	実施時期	後期	実務家教員 担当科目					
対象学科・学年	ブライダル・ウエディング科・1年								
授業概要	ブライダル実習に向かって準備をし、就職ナビノートをもとに、就職活動の流れを学び、求職面接に合格する								
授業形式	講義:	<input type="radio"/>	演習:	<input type="radio"/>	実習:		実技:		※ 主たる方法: <input type="radio"/> その他: <input type="triangle"/>
学習目標 (到達目標)	言語 情報	知的 技能	運動 技能	態度 意欲	その他	目標			
	<input type="radio"/>					ホテル実習のお礼状作成ができる			
		<input type="radio"/>				ブライダル実習用学生紹介シートの完成			
	<input type="radio"/>					求職票作成することができる			
				<input type="radio"/>		求職票受付面接の合格			
テキスト・教材 参考図書	就職ナビノート								
授業計画	回数	授業項目・内容					授業外学修指示		
	1	後期目標設定・ホテル実習お礼状作成							
	2	ブライダル実習の意義・学生紹介シート下書き							
	3	学生紹介シート清書・ブライダル実習先企業研究							
	4	就職活動の流れ・自己分析							
	5	求職面接模範DVDを見て流れ、動作を覚える							
	6	求職票下書き							
	7	求職票清書							
	8	求職面接練習					グループごとに入退室の練習をする		
	9								
	10								
	11								
	12								
	13								
	14								
15									
評価方法	(1)ホテル実習お礼状作成 (2)学生紹介シート作成 (3)求職票作成 (4)求職面接合格								
		言語情報	知的技能	運動技能	態度・意欲	その他	評価割合		
	ホテル実習お礼状作成	<input type="radio"/>					10%		
	学生紹介シート作成		<input type="radio"/>				20%		
	求職票作成	<input type="radio"/>					20%		
	求職票面接合格				<input type="radio"/>		50%		
履修上の注意	出席が6回に満たない場合は、単位を与えない。								

科目名	ブライダル接客演習Ⅰ						
科目名(英)							
単位数	1単位	時間数	15	担当者	未定		
実施年度	2019年度	実施時期	後期	実務家教員 担当科目			
対象学科・学年	ブライダル科1年						
授業概要	ブライダルカウンターにて、婚礼予約のカップルを来店からご契約まで担当することを想定し、一連の業務に必要な知識、話術、顧客対応の基本を学び、お客様の対応がスムーズにできるようになる。						
授業形式	講義: ○	演習: △	実習:	実技:	※ 主たる方法:○ その他:△		
学習目標 (到達目標)	言語情報	知的技能	運動技能	態度意欲	その他	目標	
	○					衣装の種類・名称など基本的な知識を身につけ、商品説明ができるようになる	
			○			シチュエーションによるお客様との会話ができるようになる	
		○				お客様のご希望やシチュエーションに合わせた衣装について知識をつけ、適した提案ができるようになる	
				○		実際のドレスショップの見学により、スタッフの態度を見聞することで、接客マナーを身に着ける	
テキスト・教材 参考図書	テキスト「ブライダルの装美と演出」第1章						
授業計画	回数	授業項目・内容				授業外学修指示	
	1	授業の目的、評価方法の説明・顧客情報収集シート作成				ノートを準備	
	2	シチュエーションによるペアワークロールプレイング①来店					
	3	シチュエーションによるペアワークロールプレイング①日取り～宴会場の希望					
	4	シチュエーションによるペアワークロールプレイング①招待客、料理決め					
	5	シチュエーションによるペアワークロールプレイング①引き出物、引き菓子決め				パンフレット準備	
	6	シチュエーションによるペアワークロールプレイング①BGM決め				曲の準備	
	7	シチュエーションによるペアワークロールプレイング①MC、進行表決め				演出、進行表準備	
	8	流れを通してロールプレイング演習(試験)				ノートをまとめておくこと	
	9						
	10						
	11						
	12						
	13						
	14						
15							
評価方法	(1)8回目のロールプレイング演習を実技試験 (2)ロールプレイング用ノートの作成、提出 以上を下記の観点・割合で評価する。 成績評価基準は、S(90点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。						
		言語情報	知的技能	運動技能	態度・意欲	その他	評価割合
	実技試験	◎	○		○		70%
	ノート提出	◎	○		○		30%
履修上の注意	8回目で実施するロールプレイング演習を試験として評価する						